

- 1 日時：平成22年1月21日（木）12:30～12:50
- 2 場所：都道府県会館 7階「山口県東京事務所分室」
- 3 出席者：平井伸治鳥取県知事  
溝口善兵衛島根県知事  
石井正弘岡山県知事  
湯崎英彦広島県知事  
二井関成山口県知事

- 4 次第 議事  
・中国地方知事会 会長互選について  
意見交換

〔事務局〕 ただ今から、平成21年度中国地方知事会臨時知事会議を開会いたします。

私は、この会議の進行役を務めさせていただきます、広島県企画振興局分権改革課の荒木でございます。よろしくお願いいたします。

本日は急な開催にも係わらず、各県知事の皆様には大変お忙しい中ご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、会場をご提供くださいました山口県さんには、重ねて御礼申し上げます。

開会に当たりまして、新たに中国地方知事会のメンバーとなりました湯崎広島県知事から、一言ごあいさつ申し上げます。

〔広島県知事〕 昨年11月に広島県知事となりました湯崎英彦でございます。

現在、中国地方を取り巻く状況は、急速な少子・高齢化の進展や世界的な不況の波が押し寄せるなど、多くの課題に直面しておりますが、これらの課題解決に向けまして、中国地方知事会の皆様と一丸となり、取り組んで参りたいと考えておりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

〔事務局〕 ありがとうございました。

それでは、本日の会議の議事に入りますが、議事の進行につきましては、中国地方知事会規約第7条の第2項に「会長である知事とその職務を退いた場合には、会長が選任されるまでの間、後任の知事が会長の職務を行う」とこととされておりますことから、広島県知事に進行いただきますので、よろしくお願いいたします。

〔広島県知事〕 それでは新任の私が大変僭越ではございますけれども、本日の進行をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。それでは、早速ではございますけど議事に入らせていただきます。

「中国地方知事会の会長互選」についてでございます。内容については、事務局の方からご説明させていただきます。

〔事務局〕 お手元に「中国地方知事会 各県知事の在任期間」という参考資料をお配りしていると思い

ますが、そちらをご覧いただきたいと思います。

本日の臨時知事会議の進行は、暫定的に湯崎広島県知事をお願いしているところでございますが、中国地方知事会規約第5条第1項に基づきまして、本日は次期会長を皆様から互選いただきたいと思っております。

これまでの中国地方知事会会長は、平成6年度から平成10年度までの間、1年毎に各県持ち回りとされておりましたが、平成11年度以降は、当時の申合せによりまして、在任期間最長の知事さんをお願いしているところでございまして、平成11年度～平成14年度まで島根県知事さん、平成15年度以降は広島県知事が務めさせていただいておりました。

そこで、事務局といたしましては、平成11年度以降の申合せの例によりまして、皆様方の中で最も在任期間の長い、二井山口県知事さんに次期会長をお願いしてはいかがかと考えておりますが、いかがでございましょうか。よろしくお願ひいたします。

〔広島県知事〕 今、事務局から説明がありましたとおりでございまして、この点について、ご意見をございましたら賜りたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

（「異議ございません」の声）

〔広島県知事〕 特にご異議ないようでございますので、ただいまの案のとおり、中国地方知事会会長を二井知事をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

また、現在、全国知事会の理事が空席となっているということでございまして、全国知事会から推薦依頼が参っております。

これまでの慣例で、全国知事会理事候補は中国地方知事会の会長を推薦申し上げているということとして、二井知事をご推薦したいと思いますけれども、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議ございません」の声）

〔広島県知事〕 はい。ありがとうございます。それでは、全国知事会の理事候補者としても二井知事を推薦したいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

（「よろしくお願ひいたします」の声）

〔事務局〕 ありがとうございます。

本日の臨時会議におきまして、中国地方知事会会長を二井山口県知事様をお願いすることになりました。そこで、新会長となられました二井山口県知事様から、ごあいさつをいただきたいと思っております。

〔山口県知事〕 それでは一言ごあいさつを申し上げます。ただいま、これまでの申合せによりまして、諮らずも中国地方知事会の会長に就任をさせていただくことになりました。

時あたかも、新政権におきまして地域主権国家の実現を目指す、大変重要な時期を迎えているところでございます。従いまして、しっかりと中国地方の課題を踏まえながら、会長としての職責を果たすと同時に、全国知事会ともしっかりと連携しながら頑張りたいと思っております。

皆様方、どうか引き続きご指導ご支援いただきますよう、心からお願い申し上げまして、簡単で

はございますが、ごあいさつとさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

( 拍 手 )

〔事務局〕 ありがとうございます。それでは、折角の機会ですので、その他ご発言はございませんでしょうか。

〔広島県知事〕 少しよろしいでしょうか。早速で恐縮ですが、昨年11月に就任いたしました。私は12月末に事業仕分けというものを実施しました。そういった中、あるいは今の予算編成のプロセスの中でいくつか感じたことがございまして、その1つはですね、やはり事業をやっていく上で広域的にやっていった方がよいというものが多々あるなという風を感じられました。

仕分けの中で指摘されたのが、実は農業技術大学校の運営というものが1つあったのですが、生徒さんの数を踏まえても、少し広域的に考えていくべきではないか。地域的な特性が近隣に近いということもあると思います。あるいは防災ヘリとかドクターヘリの運用というものもあると思いますけれども、そういったものとか。あるいは消防訓練施設であるとか。具体的に、今どうこうというお話ではございませんけれども、是非、広域での連携についてですね、色々ご相談させていただきたいと思いますので、また改めてよろしくお願い申し上げます。

〔会 長〕 今お話のありましたような広域的な課題はですね、私は中国地方知事会と合わせて九州地方知事会へも入っております。今話のありました点はですね、九州地方知事会でも議題に上がっておりまして、ずっと議論を重ねてきております。今まで中国地方知事会も共通の課題の中で、検討していなかったでしょうか。

〔鳥取県知事〕 あれは農業技術大学校ではなくて、公設の試験研究機関ではなかったでしょうか。もう一度広域的な課題は新会長のもとで、どういうふうにしていったら良いか整理してはいかがでしょうか。

〔会 長〕 そうですね。整理をさせていただきたいと思います。

〔広島県知事〕 是非、よろしくお願いいたします。それに近いことなんですけれども、実は、昨日・今日と高速自動車の無料化社会実験の件も要請に参りまして、中国縦貫道の無料化、山陽道から交通量をシフトするというお願いをいたしました。こういった点も、二井知事もおっしゃってられますけれども、岡山までを含めて交通量が少ないところは、共同歩調を取れる所は、是非お願いできればと思います。

浜田道もお願いしております。そういう状況でございますので、少し先走って恐縮ではございますが、島根との交流という面でも有効かと思えます。もちろん予算的制約もあるでしょうから、すんなりといくというか、受け入れられるかどうかということはございますけれども、ご紹介と言いますか、今後、ご協力をお願いできればと思います。

〔島根県知事〕 よく相談して進めていきましょう。

〔鳥取県知事〕 もし進めていくのであれば、もう少し噛み合わせも考えて進めていただきたいと思います。例えば、中国縦貫自動車道を背骨にして、そこから枝葉を分けるように、岡山自動車道や米子自動車というものがありますから。

〔岡山県知事〕 そうですね。中国縦貫自動車道だけでなく、南北の道路もありますから、山陽自動車道にいたるまでの路線というのも、一つの考え方としてはあるかもしれません。

〔広島県知事〕 そうですね。

〔島根県知事〕 それから、東西もそれぞれありますから、よく話をして、地元の意見なども色々ありますから、そこらを汲み上げてやっていけたら良いのではないのでしょうか。

〔会 長〕 これは、来年度予算に係ってきますので、先ほどの共同事業とは別に、先に意見を聞いてやった方がよいのではないのでしょうか。

〔鳥取県知事〕 そうですね。背骨と肋骨という考え方で、中国地方としては、こういった一体的な提案をしましたよというのが取りまとめるのであれば、早めにできればと思うんですが。

〔会 長〕 そうですね。去年の10月に馬淵副大臣に別の用事で会うことがあったものですから、その時にうちのことですけれども、広島の千代田インターから山口の山口インターの間の交通量が飛び抜けて少ないんですよ。この部分を無料化できないだろうかという話と、それから山陽自動車道も、例えばうちでいえば、周南市というのがありますが、その徳山西インターと徳山東インターの間の国道が非常に渋滞するものだから、渋滞対策としてこの区間の無料化ができないかという2つは提案をしてるんですよ。

〔島根県知事〕 そうですね。背骨もあるけれど、やはり高速道路が整備されていませんから、整備されたところを良く使っていただくとかね、色々地域の事情がありますから、そこら辺をよく踏まえてやっていただければ良いと思いますね。

〔会 長〕 山陰地域の発展のためにも、山陰道の整備が非常に遅れていますからね。そういう面から考えても、中国縦貫が無料化されるということは、非常に大きなことだと思うんですね。

〔岡山県知事〕 おっしゃるとおりですね。

〔鳥取県知事〕 山陰道の建設は、中国地方知事会でもずっと主張させていただいておまして、それもセットでお願いできればと思います。

〔会 長〕 そうですね。

〔島根県知事〕 それから、全体が1,000億円ぐらいでしたかね。これから決めていくのでしょうか。それと将来の話になってきますとね、僕らはまだ建設が終わっていないところがありますから、

建設が終わっているところは無料化が良いんでしょうが、将来の高速道路建設の財源問題とも絡みま  
すから、そこら辺はよく考えながら、やっていく必要があるのではないかと思います。

〔広島県知事〕 もちろん山陰道も尾道松江線も急いでやる必要があります。

〔会 長〕 そうですね。またご照会させていただきますから、その時に調整させていただきますので、  
よろしくをお願いします。

〔鳥取県知事〕 そういえば、オリンピックはどうされるんですか。結構周りも興味を持ってまして、  
どうしたものかなと見ている所があって。

〔広島県知事〕 まあ、単独という方向しかないと思うんですけども、県としては主体的に云々とい  
うことも難しいものですから、秋葉市長がこういう状況を踏まえて、どう対応されるかお考えいただ  
くということだと思いたしますが。

〔鳥取県知事〕 もし、開催されるということであれば、複数都市開催はないでしょうけれども、例え  
ば馬術とかですね、色んな競技によっては、近隣で引き受けても良いものがあると思いますので、そ  
の辺も広島市と広島県のコミュニケーションが取りやすくなったでしょうから、場合によっては中国  
地方知事会としても応援する場面があるかもしれませんし、あっていいと思いますし。

〔広島県知事〕 コミュニケーションのところは、随分と改善されてきていると思います。ただ、この  
件については、秋葉市長の思いがなかなか強いものがございますので、そこを軸に調整していきたい  
と思っております。

〔事務局〕 よろしいでしょうか。ありがとうございました。

来年度第1回知事会議は、岡山市において5月31日(月)を予定しておりますので、よろしくお  
願いいいたします。

なお、中国地方の各県知事と各県議会議長により構成しております、中国圏広域地方計画推進会議  
の会長につきましても、規約第4条第2項に基づきまして互選によって定めることとされております。

この中国圏広域地方計画推進会議の会長につきましても、これまでの慣例によりまして、中国地方  
知事会会長をお願いしておりますことから、後日、書面においてお諮りしたいと思っておりますので、重ね  
てよろしく願いいいたします。

本日は、お忙しい中、誠にありがとうございました。

以上